

エコアクション21

環境活動レポート

対象期間：2015年度（2014年11月1日～2015年10月31日）

環境方針

1. 組織の概要
2. 環境負荷と環境目標
3. 主要な環境活動計画の内容と取組結果の評価
4. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無
5. 代表者による全体評価・見直し記録表

作成日：2015年12月16日

オカノ電機株式会社



環境方針

オカノ電機株式会社は、

オカノ電機の基本理念

弊社は、常に未来を見つめ、従業員の個性を尊重し、想像力を生かし、新しい可能性に挑戦する心をもって、優れた自主技術を育み、企業としての社会的責任を果たしながら、顧客の満足度を第一に、安全性、品質、環境に配慮し卓越した製品を提供することで、社会に貢献することを基本理念とする。

に基づき、環境負荷の低減活動を通じて経営基盤の充実と地球環境保全に貢献するという基本理念のもとに、企業活動を通じて健康で豊かな社会の実現を目指すことを目的として下記の基本事項に取り組みます。

1. 事業活動、事務活動、及び当社の製品が環境に与える影響を確実に把握し、環境保全活動を推進するにあたり以下の項目について重点的に取り組みます。
 - a. 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及び排水量を把握し、**・省エネルギー ・ 廃棄物削減 ・ リサイクル**及び節水に取り組みます。
 - b. 製品の設計、生産活動の各段階、及び製品・サービスにおいて環境汚染の防止に努めるとともに、常に創意工夫し公害等の環境リスクの低減に取り組みます。
 - c. 特定有害物質の使用禁止指令 (ROHS) 等、法規制の整備 に適応し、地球に優しい、環境負荷の少ない資材の調達を目指し、各社取引先の協力を得ながら、グリーン調達の推進に努めます。
 - d. 効率良く業務を行うこと、及び作業に伴う事故の防止を図るために、整理、整頓、清掃、清潔、躰の 5S 活動の徹底を図ります。
2. 環境に関する法令・規則・協定及びその他の合意事項を遵守致します。
3. 環境活動・社内広報活動を推進し、全従業員の環境方針の理解と環境に関する意識向上を図ります。
4. 社内の緑を守り、緑化を進め、健康で快適な環境の確保に寄与致します。

2013年11月1日
オカノ電機株式会社
代表取締役社長 岡野広明

1. 組織の概要

① 事業所名及び代表者氏名

オカノ電機株式会社
代表取締役 岡野広明

② 所在地

認証・登録範囲；

本社工場（本館、別館） 〒203-0003 東京都東久留米市金山町 2-8-18

北日本営業所 〒982-0801 宮城県仙台市太白区八木山本町 1-36-7 グランチェスタ八木山 101

名古屋営業所 〒465-0024 愛知県名古屋市名東区本郷 3-5 グロウバルビル 4-A

大阪営業所 〒571-0039 大阪府門真市速見町 9-27 第2 ハイツタカヒロ 101

全事業所が対象

③ 環境管理責任者氏名・担当者連絡先

環境管理責任者 立沢 章浩（管理統括部長）

環境事務局 内野 直子

連絡先 電話 042-471-3316 F A X 042-474-1675

e-mail akihiro.tachizawa@okano-denki.co.jp

④ 事業活動の概要

1. 精密部品の画像処理による自動検査装置、高速搬送整列装置等の設計・製作・販売
2. 基板検査装置（インサーキットテスター、ユニットチェッカー）等の設計・製作・販売
3. 屋外看板用照明器具製造・販売 LEDレンズモジュール ONESTAR

⑤ 事業の規模

製品出荷額； 3099 百万円（2015 年度）

	本社工場
従業員数(人)	131 (10 月末)
延床面積(m ²)	2050m ²



4面外観検査装置



インサーキットテスター



LED レンズモジュール
ONESTAR

2. 環境負荷と環境目標

環境 目標	基準(実績)	短期目標	中長期目標	
	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度
1 CO2 削減				
① 電力 消費量 削減	491476 kWh	2%削減 481646 kWh	4%削減 471817 kWh	6%削減 461987 kWh
② ガソ リン消 費量削 減	56222L	2%削減 55098 L	4%削減 53973L	6%削減 52849L
2 廃棄 物排出 量削減	40.710 ton	2%削減 39.896ton	4%削減 39.082ton	6%削減 38.267 ton
3 水道 使用量 削減	1211m ³	2%削減 1187m ³	4%削減 1163m ³	6%削減 1138m ³
4 環境 に配慮 した物 品等の 使用、調 達		<ul style="list-style-type: none"> * 製品の設計段階で部品点数を削減する。製品の標準化を進め無駄をなくす。 * グリーン調達の拡大（社内意識の改善） * *LEDの販売拡大 	<ul style="list-style-type: none"> * 製品の設計段階で部品点数を削減する。製品の小型化や標準化等に挑戦する。 * グリーン調達の実績拡大 * LEDの新製品導入、販売拡大 	<ul style="list-style-type: none"> * 製品の小型化や標準化等に挑戦する。 * グリーン調達の質と量の分析と実行 * LEDの販売拡大

* CO2 の排出量実績（電力、ガソリン、都市ガスにて算出）

2015 年度（2014 年 11 月－2015 年 10 月） 330,998Kg-CO2

2014 年度（2013 年 11 月－2014 年 10 月） 336,242Kg-CO2

2013 年度（2012 年 11 月－2013 年 10 月） 355,763Kg-CO2

弊社は電気の排出係数を 2008 年度東京電力の調整前の 0.418 kg-CO2/kWh を使用しています。

3. 主要な環境活動計画の内容と取組結果の評価

主要な環境活動計画の内容	取り組み結果の評価 2015年度 (2014年11月～2015年10月)			
	目標	実績	達成区分	問題・今後の方向等
<p>今後の方向性については、下記欄外の基準を基に目標値の再設定を行う。</p>				
1. CO2削減				
①電力消費量削減 ・ 不要照明の消灯 ・ エアコンの温度管理	2%削減 481646 kWh	2%削減 479512 kWh	○	・ 全社で不要照明の消灯、エアコンの温度管理の徹底により、電力消費量の削減ができた。
②ガソリン消費量削減 ・ 車両の点検整備の徹底 ・ エコドライブの徹底	2%削減 55098 L	2%増加 56111L	×	・ ガソリン消費量は前年の実績よりも削減できたが、目標の対前年2%削減は達成しなかった。
2. 廃棄物排出量削減 ・ 廃棄物分別の徹底 ・ 廃棄物量の削減 ・ 不要な資料の未取り寄せ	2%削減 39.896ton	1%削減 40.375 ton	×	・ 前年の実績よりも削減できたが、目標の2%削減までは達しなかった。
3. 水道使用量削減 ・ 散水時の節水 ・ 手洗い時の節水	2%削減 1187m ³	10%削減 1093m ³	○	・ 節水を全社で進め、目標通りの削減ができた。
4. 環境に配慮した物品等の使用、調達 ・ グリーン購入 ・ 製品の設計段階で部品点数を削減	名刺の再生紙使用 画像検査機の部品削減	全量再生紙使用 パソコン台数の削減	○ ○	・ グリーン購入の拡大を進める。社内の意識改革も必要。 ・ 削減分の記録と改善検討 ・ LED事業を拡大し、LEDの部品を購入し、レンズモジュールなどの商品の販売を拡大する。

○ ; 目標達成、 × ; 目標未達成

今後の方向性：2015年度の各項目の実績を基準年に変更し、2016年以降の目標をそれぞれ基準年の実績比-2%で再設定します。

4. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価への違反、訴訟等の有無

環境関連法規の遵守状況の確認をした結果違反・訴訟はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去6年間ありません。

5. 代表者による全体評価・見直しの記録

当社はエコアクション21に登録開始から6年が経過し、
全社レベルで環境対応の意識が確立してきたといえる。エコアクション
21の取り組み方について、2013年1月より体制や運営方法を変更
し、本年もさらに工夫を加えたためより効率的になった。
今後はPDCAをしっかりと回す仕組み作りを進めていきながら3ヶ月おき
のレビューで対策を検討し実行して欲しい。

以上